

神於山と信長

岸和田にあの織田信長が来ていたことは意外と知られていません。

「信長公記」には、「香庄」と書かれているからです。

なぜ、信長は、香庄に陣を置いたのでしょうか。地政学的な見地から当時の“岸和田”の位置づけを読み解きます。



神於山

講師 **山岡 邦章 さん**
(郷土文化課職員)

埋蔵文化財発掘調査技師

石材流通や石垣、近世陶磁器、煉瓦、

近代建築までなんでもこなす雑芸員

大阪府ヘリテージマネージャー(地域歴史文化遺産保全活用推進員)の資格を取得



和泉名所図会 神於寺(じんおじ)

日時 **2025年10月25日(土)**

10:00~12:00 (開場 9:30)

場所 **岸和田市立八木地区公民館**

2階 講座室1 (八木市民センター内)

(JR 阪和線久米田駅下車、東南へ徒歩約10分)

定員 **50名** (テーマに興味のある方どなたでも)

無料 *10月5日(日)より受付けます

申込み・問い合わせ

岸和田市立八木地区公民館

TEL: 072-443-6848 FAX: 072-443-6859

〒596-0813 岸和田市池尻町 339-2

